

岐阜県教育委員会 様

岐阜県立不破高等学校  
校長 大橋 雅之

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 令和2年度学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和2年6月22日(月)
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者 委員 竹内 治彦 岐阜協立大学学長  
和田 満 垂井町教育委員会教育長  
中川 敏之 関ヶ原町教育委員会教育長  
長谷川 妙子 関ヶ原町教育委員  
林田 力 不破中学校校長  
小川 美紀子 宮代保育園・幼稚園園長  
田宮 仁史 特別養護老人ホームいぶき苑施設長  
中村 美幸 地域住民  
高木 佐知子 地域住民  
高木 淳一 不破高校PTA会長

コミュニティスクール協力推進員

- 鉄井 宣人 NPO 法人泉京・垂井  
廣瀬 みどり 垂井町食生活改善協議会会長  
多和田 恵子 垂井町スポーツ少年団副本部長

学校側 大橋 雅之 校長  
橘 博 教頭

5 会議の概要(協議事項)

(1) 会長・副会長の互選

- ・会長に竹内委員、副会長に和田委員を選出。

(2) 学校経営計画・組織編成他承認

- ・学校経営計画(教育指導の重点および学校経営計画(高等学校版マニフェスト))、学校組織編成について、それぞれ承認。

(3) 提出していただいた意見

- ・多くの行事が中止や変更になってしまうのはやむを得ないことだが、安全面に配慮し、対策をして、できる範囲で実施してもらいたい。

- ・生徒ひとり一人に応じた指導を、細やかな配慮と情熱をもって推進していることがよく伝わってきた。
- ・生徒が安心して進路選択し、胸を張って各自の進路に向かって歩み出せるよう、様々な角度から支援や指導していくという力強い学校の姿勢があると思う。
- ・不破高のよさをこれからもあらゆる場面、方法でアピールしてもらいたい。
- ・新型コロナウイルス感染防止に尽力していることが分かった。
- ・新型コロナウイルスの感染防止に向けた対策の中、全生徒が希望に応じ進学、就職できてよかった。
- ・自治体で支援しているスクールバスも順調に運行されている。
- ・少人数コミュニケーション講座は、障がいに応じた特別の指導により、自立を目指す活動としてとても大切だと思うが、その生徒がもつ興味・関心や優れた才能をさらに伸ばす特別の指導の場でもあるとよい。
- ・コロナ禍の様々な感染拡大防止の取組としてのオンライン授業の実施は、教員・生徒ともに貴重な体験になったことでしょう。是非、生徒たちの声(反応)を聞いてみたい。
- ・少人数コミュニケーション講座、演劇ワークショップ、各種ボランティア活動など、生徒の自己表現(自己表出)を大切にしたさまざまな機会を創出する姿勢は、不破高の特色になっていてよい。
- ・コロナ対応に関しては、毎日の健康チェックの徹底、熱中症リスクの中でのマスク着用について適切な指導と対応をお願いしたい。
- ・探究について
  - ① 昨年度「地域」×「行政」×「学校(教職員・生徒)」のワークショップを行ったが、これらに基づいた今年度の方針が表記されていない。コロナ禍で授業時数の確保も大切だが、生徒たちのためにも探究は必要だと思う。
  - ② イベントの企画など事案を設けることが難しいのであれば、垂井町が行っている「未来塾」の中で探究ができるように模索してもらいたい。
  - ③ YouTube に探究等の話題が出ているので、教職員の皆さんに見てもらいたい。
- ・食生活改善協議会で生徒さん大変お世話になり有り難かった。
- ・子ども達が将来家庭を持ったとき、役に立つようにとエプロンシアターを行っている。生徒たちの夢や将来のライフスタイルに合った目標を持たせる教育が行われているようだが、さらに人生設計の方法や実生活で役立つことなどを具体的に教えて、楽しい人生が送れるように指導してもらいたい。
- ・仕事に向かう途中、不破高生があいさつをしてくれるので大変気持ちがよいと地域の方に聞いた。
- ・入学者数に対して卒業者数が少ないとのことだが、不破高生のアルバイトについてよく耳にする。家庭の事情等もあるかもしれないが、アルバイトで手軽に、楽しく金銭が手に入ること、学生としての本分を忘れ、学校から気持ちが離れてしまうことはないのか。  
→ 転学や退学等の進路変更の理由は、学習面や生活面での学校不適應による場合が多く、アルバイトを遠因とする転学や退学があるという認識はありません。

## 6 会議のまとめ

- ・今般のコロナ禍を考慮して、本協議会を書面開催としたが、各委員の皆さまから忌憚のないご意見をいただくことができた。  
いただいたご意見を参考にしながら、今回提案した事業計画を中心に、個々の生徒の自己実現を図るために取り組んで参ります。